

委員会だより

議会運営委員会

活動2年目であり「まとめの年度」として、実績重視で展開しています。
具体的な実施項目は、前年度からの継続事項も含め

- ① 議員報酬の減額規定について
 - ② 議会フォーラムの開催について
 - ③ 通年議会について
 - ④ 議会費（議員定数・報酬）について
 - ⑤ 情報公開のあり方について
 - ⑥ 議会基本条例への対応について
 - ⑦ 会議規則第39条の取り扱い
- などに対して取り組んでおり、特に議会費における「議員定数・報酬」に関しては、今年度の「議会フォーラムのテーマ」として、広く市民の皆さんの意見を聞く予定です。

総務・教育委員会

公共施設耐震化を目的とした、鷺別小・中学校の改築・改修について、行政と有識者・住民による検討委員会の検討経過の把握に取り組んできました。検討委員会による「鷺別地区学校耐震化構想案」の内容は、児童・生徒の保護者を含む、地域住民の意向がおおむね反映されており、行政による丁寧な進行管理がなされたものと認識しています。

昨今、市職員による不祥事が続いたことから、緊急的に職員の職務規律状況と、過去5年間の懲戒処分の内容を調査し、不祥事再発防止への具体的な取り組みについて提案がありました。当委員会としては、今後この具体的な取り組みの進行状況を確認していきます。

生活・福祉委員会

「登別市福祉のまちづくり条例」および「登別市地域福祉計画」について、福祉のまちづくり検討委員会が策定作業を終え、最終案が市に示されました。当委員会としては、「お互いに支え合いながら、共に生きる社会」を目指し、より良い条例および計画内容となるよう今後、慎重に取り組んでいきます。

また喫緊の課題として、東日本大震災による被災地の震災廃棄物について情報提供を受けているところであり、今後は具体的な事項の検討や受け入れ可否についての協議など、近隣市町と歩調を合わせた広域協議となるので、行政や被災自治体の動向を注視していきます。

観光・経済委員会

当委員会は、前年度に引き続き、市内の各経済団体との意見交換や新たな視点による地域経済活性化に向けた提言などを積極的に行っています。また、5月には、当委員会が呼びかけた「地域経済振興に向けた条例研究会」を商工会議所会員などの方々と設立し、平成24年度中に議会提案で条例制定を目指し取り組んでいます。7月には、この条例の先進地である釧路市と別海町で調査・研修を行いました。

それらと並行して、札内・来馬地区に所在する事業所との意見交換や、懸案事項である今後の水道事業についても、行政と関係組合からの聞き取り調査などを予定し、積極的に取り組んでいきます。

議会サポーター制度について

登別市議会基本条例には、さまざまな市民の意見を把握するため、委員会活動の一環として市民との意見交換の場を設けることや、直面する重要課題等に対応するため、専門的知見を有する市民に議会サポーターとしての協力を仰ぐことを定めています。

現在、次の方が議会サポーターとして登録されています。

常任委員会	氏名（敬称略）	任期
総務・教育委員会	瀧川 正義 （新生町在住）	平成26年3月31日まで
生活・福祉委員会	田中 秀治 （登別東町在住）	平成26年3月31日まで
観光・経済委員会	須田 慎也 （常盤町在住）	平成26年3月31日まで



議員会パークゴルフ大会開催

6月30日、川上町のパークゴルフ倶楽部ジャンボで、議員会主催によるパークゴルフ大会が開催されました。

この大会は、議員をはじめ、市の理事者や報道関係者が、交流と親睦を深めるため、年に一度開催されているものです。
この日は、初夏を感じさせる晴天のもと、心地よい汗をかいていました。